

平成23年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成23年8月4日

上場会社名 株式会社 堀場製作所 上場取引所 東・大
 コード番号 6856 URL http://www.horiba.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 堀場 厚 (TEL) 075 (313) 8121
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 佐藤 文俊
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日 配当支払開始予定日 平成23年8月29日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年12月期第2四半期の連結業績（平成23年1月1日～平成23年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年12月期第2四半期	60,031	8.9	6,825	48.2	6,805	46.8	4,277	42.3
22年12月期第2四半期	55,101	12.4	4,606	184.6	4,636	171.1	3,006	194.6

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23年12月期第2四半期	101	14	100	89
22年12月期第2四半期	71	09	70	96

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
23年12月期第2四半期	143,391		88,964		61.9		2,098	05
22年12月期	137,290		84,155		61.2		1,986	77

(参考) 自己資本 23年12月期第2四半期 88,736百万円 22年12月期 84,019百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
22年12月期	—	6 00	—	11 00	17 00	00
23年12月期	—	9 00	—	—	—	—
23年12月期 (予想)	—	—	—	21 00	30 00	00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無：有

3. 平成23年12月期の連結業績予想（平成23年1月1日～平成23年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	122,000	2.9	13,500	9.8	13,500	9.7	8,500	7.2	200	98

(注) 当四半期における業績予想の修正有無：有

4. その他（詳細は、[添付資料] 5 ページ「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年12月期 2 Q	42,532,752株	22年12月期	42,532,752株
23年12月期 2 Q	238,082株	22年12月期	243,055株
23年12月期 2 Q	42,292,178株	22年12月期 2 Q	42,289,655株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3 ページ

「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	5
(1) 重要な子会社の異動の概要	5
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	5
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	5
3. 連結財務諸表等	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12
4. 補足情報	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

(詳細は、13～16ページ「平成23年12月期 第2四半期決算概要」をご参照ください。)

当第2四半期累計期間における我が国経済を振り返りますと、3月に発生した東日本大震災により生産活動が大きく落ち込んだあと、部品や素材のサプライチェーン（供給網）の復旧につれて生産が回復傾向にあり、景気も持ち直しつつあります。一方、海外経済については、中国やインドでは、内需を中心に景気の拡大が続きましたが、米国では、個人消費を中心に減速傾向にあり、全体として、景気回復が緩やかになりました。この間、為替相場をみますと、1～6月半年間の平均為替レートは1米ドル82.01円、1ユーロは115.04円と、前年に比べ、米ドルは11%、ユーロは5%のそれぞれ円高になりました。

このような状況のもと、当社グループでは、円高により海外売上高が目減りしたものの、シリコン半導体や太陽電池、LED（発光ダイオード）メーカーの設備投資拡大や海外自動車メーカーの投資回復などに支えられ、売上高は60,031百万円と前年同期比8.9%の増収となりました。

利益面では、増収に加え、東日本大震災後に国内の経費支出を抑制したことなどにより、営業利益は6,825百万円と同48.2%の増益、経常利益は6,805百万円と同46.8%の増益、四半期純利益は4,277百万円と同42.3%の増益となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

(自動車計測システム機器部門)

円高による海外売上高の目減りがあったものの、欧州での自動車産業の設備投資に回復感が見られたほか、アジアでの投資も堅調に推移しました。また、日本等において、主力製品であるエンジン排ガス計測システムの売上増加と経費支出の抑制等により収益性も改善しました。この結果、売上高は17,112百万円と前年同期比13.2%の増収、営業利益は816百万円となりました（前年同期は168百万円の営業損失）。

(環境・プロセスシステム機器部門)

大気汚染監視用分析装置や煙道排ガス分析装置などは国内外において底堅く推移するとともに、東日本大震災後に環境放射線測定器の需要が拡大しました。この結果、売上高は6,264百万円と前年同期比8.7%の増収、営業利益は659百万円と同80.3%の増益となりました。

(医用システム機器部門)

日本やアジア、南米において血球計数装置の販売が堅調に推移するとともに、製品設置台数の増加に伴って検査試薬の販売が増加したことなどから、収益性が改善しました。この結果、売上高は11,994百万円と前年同期比7.8%の増収、営業利益は1,824百万円と同67.2%の増益となりました。

(半導体システム機器部門)

シリコン半導体や太陽電池、LEDなどの製造装置メーカーの生産拡大により、主力製品のマスフローコントローラーを中心に販売が増加しました。また、円高により販売価格が下落しているものの、コスト削減と販売増により、収益改善が進みました。この結果、売上高は14,457百万円と前年同期比9.5%の増収、営業利益は3,295百万円と前年同期比8.3%の増益となりました。

(科学システム機器部門)

民間投資の緩やかな回復に支えられ、売上高は10,202百万円と前年同期比3.2%の増収となりました。一方、利益面では、研究開発費用の一時的な増加などに伴い、営業利益は229百万円と前年同期比16.0%の減益となりました。

上記の増減率は、前年同期実績を新セグメント区分へ組み替えて算出しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ6,100百万円増加し、143,391百万円となりました。有価証券が1,969百万円、商品及び製品が1,732百万円及び仕掛品が892百万円それぞれ増加したことなどによります。

負債総額は前連結会計年度末に比べ1,291百万円増加し、54,426百万円となりました。未払法人税等が1,678百万円及び未払金が810百万円それぞれ減少したものの、短期借入金が1,572百万円、支払手形及び買掛金が933百万円及び流動負債のその他が1,219百万円それぞれ増加したことなどによります。

純資産は前連結会計年度末に比べ4,809百万円増加し、88,964百万円となりました。利益剰余金が3,803百万円、為替換算調整勘定が1,001百万円それぞれ増加したことなどによります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ1,169百万円増加し、35,628百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とその主な要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、法人税等の支払があったものの、税金等調整前四半期純利益の計上や減価償却費などにより、3,725百万円のプラス（前年同期は8,118百万円のプラス）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得や有価証券の取得などにより、3,453百万円のマイナス（前年同期は1,638百万円のマイナス）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払があったものの、短期借入金の増加などにより、528百万円のプラス（前年同期は434百万円のマイナス）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の収益動向を勘案し、平成23年12月期通期連結業績予想を、以下のとおりといたします。

通期連結業績予想

(単位：百万円)

	前回予想 (2月15日時点)	今回予想 (8月4日時点)	差額
売上高	120,000	122,000	2,000
営業利益	12,500	13,500	1,000
経常利益	12,500	13,500	1,000
当期純利益	8,000	8,500	500

セグメント別通期連結業績予想

売上高

(単位：百万円)

	前回予想 (5月10日 時点)	今回予想 (8月4日 時点)	差額
自動車	37,000	37,500	500
環境	12,000	13,800	1,800
医用	23,000	23,200	200
半導体	27,000	26,500	△500
科学	21,000	21,000	—
合計	120,000	122,000	2,000

営業利益

(単位：百万円)

	前回予想 (5月10日 時点)	今回予想 (8月4日 時点)	差額
自動車	1,900	2,100	200
環境	1,000	1,700	700
医用	2,600	3,200	600
半導体	5,900	5,700	△200
科学	1,100	800	△300
合計	12,500	13,500	1,000

通期の連結業績予想につきましては、円高の影響に加え、第3四半期以降の需要動向が不透明さを増している半導体システム機器部門においては前回予想を下回るものの、世界的に需要が回復しつつある自動車計測システム機器部門や、国内需要が拡大している環境・プロセスシステム機器部門においては前回予想を上回るため、売上高を2,000百万円上方修正いたしました。

利益面では、半導体システム機器部門での販売減による減益と、科学システム機器部門での収益性悪化を予想するものの、その他部門での売上高増加と当第2四半期連結累計期間までの進捗度を勘案し、営業利益を1,000百万円、経常利益を1,000百万円、当期純利益を500百万円、それぞれ上方修正いたしました。

(参考)

通期個別業績予想

(単位：百万円)

	前回予想 (2月15日時点)	今回予想 (8月4日時点)	差額
売上高	48,000	50,000	2,000
営業利益	2,500	4,000	1,500
経常利益	4,500	6,200	1,700
当期純利益	3,000	4,200	1,200

通期の個別業績予想につきましては、半導体システム機器部門や科学システム機器部門では当初予想を下回るものの、医用システム機器部門において収益性の改善が進んでいることや、自動車計測システム機器部門において、自動車産業の投資回復により販売が徐々に回復しつつあります。また、環境・プロセスシステム機器部門では、震災発生後に需要が増加している環境放射線測定器の販売が増加する見込みです。これらを勘案した結果、売上高を2,000百万円上方修正いたしました。利益面では、売上高増加や経費支出削減による収益性の改善等を反映し、営業利益を1,500百万円、経常利益を1,700百万円、当期純利益を1,200百万円、それぞれ上方修正いたしました。

配当予想の修正

① 修正の内容

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (平成23年2月15日時点)	—	13	22
今回修正予想	—	21	30
当期実績	9	—	—
前期実績 (平成22年12月期)	6	11	17

② 修正の理由

当社では、安定的な経営基盤の確保及び事業展開のための内部留保を勘案しながら、株主の皆様への利益還元を最重要課題の一つとして捉え、個別当期純利益の30%を配当原資とする基準配当性向主義に基づく配当を実施することを基本方針としております。

当期の配当予想につきまして、平成23年2月15日発表の「平成22年12月期決算短信」以降、年間配当金予想を22円（中間配当金9円、期末配当金13円）としておりましたが、当期の業績見通しを勘案した結果、期末配当金予想につきましては1株につき8円増額して21円とし、年間配当金予想を30円（中間配当金9円、期末配当金21円）と修正いたします。

※業績見通し等の将来に関する記述は、平成23年8月4日現在のデータに基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績等は、これらの予想数値と異なる場合があります。その要因のうち、主なものは以下のとおりですが、これらに限られるものではありません。

事業に関するリスク

為替相場の変動を含む国際的活動に伴う諸リスク、買収や提携に伴う業績や財政状態の変化リスク、自然災害による設備の破損とそれに伴う納期遅延等リスク、契約や取引に関するリスク、各種法規制等

開発・製造に関するリスク

製造物責任によるリスク、新製品開発の遅延リスク、知的財産権に関するリスク、原材料調達リスク（量の確保、価格変動）、電力供給不足のリスク

財務に関するリスク

保有有価証券やその他資産の時価の変動、制度変更や会計上の方針変更に伴う繰延税金資産の取り崩しなどの発生

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

①簡便な会計処理

イ. たな卸資産の評価方法

当第2四半期連結会計期間末のたな卸資産残高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度に係る実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算出しております。

ロ. 固定資産の減価償却費の算出方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分する方法により算出しております。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

(資産除去債務に関する会計基準の適用)

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これによる営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に対する影響は軽微であります。

3. 連結財務諸表等

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成23年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27,492	26,958
受取手形及び売掛金	36,293	36,427
有価証券	9,608	7,638
商品及び製品	10,073	8,341
仕掛品	9,674	8,781
原材料及び貯蔵品	7,922	7,720
繰延税金資産	2,987	2,930
その他	2,809	2,092
貸倒引当金	△796	△765
流動資産合計	106,065	100,124
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,547	8,653
機械装置及び運搬具（純額）	3,481	3,295
土地	7,490	7,272
建設仮勘定	932	743
その他（純額）	2,466	2,551
有形固定資産合計	22,917	22,516
無形固定資産		
のれん	255	210
ソフトウェア	4,491	4,787
その他	318	373
無形固定資産合計	5,065	5,371
投資その他の資産		
投資有価証券	3,922	4,123
繰延税金資産	2,336	2,129
その他	3,309	3,231
貸倒引当金	△224	△205
投資その他の資産合計	9,342	9,278
固定資産合計	37,325	37,166
資産合計	143,391	137,290

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成23年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,417	13,484
短期借入金	7,147	5,575
未払金	7,729	8,540
未払法人税等	1,779	3,458
繰延税金負債	9	34
賞与引当金	419	647
役員賞与引当金	291	106
製品保証引当金	1,144	1,098
事業構造改善引当金	280	—
その他	5,970	4,751
流動負債合計	39,191	37,695
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	1,104	1,195
繰延税金負債	115	113
退職給付引当金	1,794	1,734
役員退職慰労引当金	211	248
債務保証損失引当金	—	67
損害補償損失引当金	419	429
その他	1,590	1,651
固定負債合計	15,235	15,439
負債合計	54,426	53,135
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,011	12,011
資本剰余金	18,717	18,717
利益剰余金	62,272	58,468
自己株式	△788	△804
株主資本合計	92,212	88,392
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	792	897
為替換算調整勘定	△4,268	△5,269
評価・換算差額等合計	△3,476	△4,372
新株予約権	186	126
少数株主持分	41	9
純資産合計	88,964	84,155
負債純資産合計	143,391	137,290

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)
売上高	55,101	60,031
売上原価	30,769	33,173
売上総利益	24,332	26,858
販売費及び一般管理費	19,726	20,032
営業利益	4,606	6,825
営業外収益		
受取利息	59	50
受取配当金	43	47
為替差益	69	—
雑収入	187	155
営業外収益合計	359	253
営業外費用		
支払利息	284	221
為替差損	—	31
雑損失	45	20
営業外費用合計	329	273
経常利益	4,636	6,805
特別利益		
固定資産売却益	13	5
投資有価証券売却益	5	—
債務保証損失引当金戻入額	—	67
その他	—	4
特別利益合計	19	76
特別損失		
固定資産売却損	0	4
固定資産除却損	11	14
減損損失	40	85
投資有価証券売却損	0	0
投資有価証券評価損	104	53
債務保証損失引当金繰入額	11	—
事業構造改善引当金繰入額	—	284
その他	—	2
特別損失合計	168	445
税金等調整前四半期純利益	4,487	6,436
法人税、住民税及び事業税	1,998	2,270
法人税等調整額	△510	△111
法人税等合計	1,488	2,158
少数株主損益調整前四半期純利益	—	4,277
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△7	0
四半期純利益	3,006	4,277

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,487	6,436
減価償却費	2,139	1,999
減損損失	40	85
のれん償却額	19	16
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	△12
事業構造改善引当金の増減額 (△は減少)	—	280
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	55	4
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△18	△36
債務保証損失引当金の増減額 (△は減少)	—	△67
損害補償損失引当金の増減額 (△は減少)	—	△10
受取利息及び受取配当金	△103	△97
支払利息	284	221
為替差損益 (△は益)	47	△1
固定資産売却損益 (△は益)	△13	△0
固定資産除却損	11	14
有価証券評価損益 (△は益)	4	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	104	53
投資有価証券売却損益 (△は益)	△4	0
売上債権の増減額 (△は増加)	△326	1,111
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△3,447	△2,112
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,768	734
その他	1,148	△743
小計	8,197	7,877
利息及び配当金の受取額	104	91
利息の支払額	△294	△241
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	109	△4,001
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,118	3,725
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△500	△522
定期預金の払戻による収入	500	1
拘束性預金の預入による支出	△262	—
拘束性預金の払戻による収入	—	32
有価証券の取得による支出	△237	△905
有価証券の売却による収入	475	101
有形固定資産の取得による支出	△1,478	△1,933
有形固定資産の売却による収入	20	14
無形固定資産の取得による支出	△82	△96
投資有価証券の取得による支出	△96	△27
投資有価証券の売却及び償還による収入	89	11
子会社株式の取得による支出	—	△46
貸付けによる支出	△71	△78

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)
貸付金の回収による収入	3	17
その他	1	△23
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,638	△3,453
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	385	1,281
長期借入れによる収入	22	104
長期借入金の返済による支出	△417	△350
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△128	△76
少数株主からの払込みによる収入	—	41
自己株式の純増減額 (△は増加)	△0	△0
配当金の支払額	△295	△465
少数株主への配当金の支払額	—	△6
財務活動によるキャッシュ・フロー	△434	528
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,098	369
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4,946	1,169
現金及び現金同等物の期首残高	27,590	34,459
現金及び現金同等物の四半期末残高	32,537	35,628

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

①報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社に製品・サービス別の事業本部（事業戦略室）を置き、各事業本部は、取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、事業本部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「自動車計測システム機器」、「環境・プロセスシステム機器」、「医用システム機器」、「半導体システム機器」及び「科学システム機器」の5つを報告セグメントとしております。

各セグメントに属する主要製品は、下記の通りであります。

事業区分	主要製品
自動車計測システム機器	エンジン排ガス計測システム、使用過程車用排ガス分析計、車載型排ガス分析装置、ドライブレコーダー
環境・プロセスシステム機器	環境用測定装置（煙道排ガス分析装置、水質分析装置、大気汚染監視用分析装置）、環境放射線測定器
医用システム機器	血液検査装置（血球計数装置、免疫測定装置、生化学用検査装置、血糖値検査装置）
半導体システム機器	マスフローコントローラー、薬液濃度モニター、半導体・液晶用薄膜計測システム、半導体異物検査装置、残留ガス分析装置
科学システム機器	科学用分析装置（pHメーター、粒子径分布測定装置、蛍光X線分析装置、ラマン分光分析装置、分光器、グレーティング）

②報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間（自平成23年1月1日 至平成23年6月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					調整額	四半期連結損益計算書計上額
	自動車計測システム機器	環境・プロセスシステム機器	医用システム機器	半導体システム機器	科学システム機器		
売上高							
外部顧客への売上高	17,112	6,264	11,994	14,457	10,202	—	60,031
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	17,112	6,264	11,994	14,457	10,202	—	60,031
セグメント利益	816	659	1,824	3,295	229	—	6,825

（注）セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

③報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第2四半期連結会計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

（固定資産に係る重要な減損損失）

当社及び当社の一部の連結子会社の支店・営業所の移転に伴い一部設備の処分が決定したため、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。

「自動車計測システム機器」セグメントにおいて30百万円、「環境・プロセスシステム機器」セグメントにおいて12百万円、「医用システム機器」セグメントにおいて8百万円、「半導体システム機器」セグメントにおいて2百万円及び「科学システム機器」セグメントにおいて14百万円、それぞれ減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結会計期間において67百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

平成23年12月期 第2四半期 決算概要

連 結

1. 連結決算業績

単位: 百万円

	23/12実績		22/12実績		対前年同期増減		23/12予想		22/12実績		対前期増減	
	上期	上期	金額	率	金額	率	通期	通期	金額	率	金額	率
売上	60,031	55,101	+4,929	+8.9%	122,000	118,556	+3,443	+2.9%				
営業利益	6,825	4,606	+2,219	+48.2%	13,500	12,299	+1,200	+9.8%				
営業利益率	11.4%	8.4%	+3.0P		11.1%	10.4%	+0.7P					
経常利益	6,805	4,636	+2,168	+46.8%	13,500	12,309	+1,190	+9.7%				
経常利益率	11.3%	8.4%	+2.9P		11.1%	10.4%	+0.7P					
当期純利益	4,277	3,006	+1,271	+42.3%	8,500	7,927	+572	+7.2%				
当期純利益率	7.1%	5.5%	+1.6P		7.0%	6.7%	+0.3P					
US\$	82.01	91.36	△9.35		80.00	87.79	△7.79					
Euro	115.04	121.22	△6.18		110.00	116.27	△6.27					

2. 連結セグメント別業績

単位: 百万円

	23/12実績		22/12実績		対前年同期増減		23/12予想		22/12実績		対前期増減	
	上期	上期	金額	率	金額	率	通期	通期	金額	率	金額	率
自動車	17,112	15,113	+1,999	+13.2%	37,500	35,751	+1,748	+4.9%				
環境・プロセス	6,264	5,765	+499	+8.7%	13,800	11,787	+2,012	+17.1%				
医用	11,994	11,127	+867	+7.8%	23,200	22,514	+685	+3.0%				
半導体	14,457	13,206	+1,250	+9.5%	26,500	27,676	△1,176	△4.3%				
科学	10,202	9,888	+313	+3.2%	21,000	20,825	+174	+0.8%				
Total	60,031	55,101	+4,929	+8.9%	122,000	118,556	+3,443	+2.9%				
営業利益	6,825	4,606	+2,219	+48.2%	13,500	12,299	+1,200	+9.8%				
自動車	816	△168	+984	-	2,100	1,632	+467	+28.6%				
環境・プロセス	659	365	+293	+80.3%	1,700	875	+824	+94.2%				
医用	1,824	1,090	+733	+67.2%	3,200	2,330	+869	+37.3%				
半導体	3,295	3,043	+251	+8.3%	5,700	6,340	△640	△10.1%				
科学	229	273	△43	△16.0%	800	1,120	△320	△28.6%				
Total	6,825	4,606	+2,219	+48.2%	13,500	12,299	+1,200	+9.8%				

(注) 当期よりマネジメントアプローチに基づき、従来の分析システム機器部門を環境・プロセスシステム機器部門と科学システム機器部門に分けて開示しております。

3. 連結[仕向地別]セグメント別売上

単位:百万円

	23/12実績		22/12実績		対前年同期増減		23/12予想		22/12実績		対前期増減	
	上期	上期	金額	率	通期	通期	金額	率				
自動車	17,112	15,113	+1,999	+13.2%	37,500	35,751	+1,748	+4.9%				
日本	7,090	5,769	+1,321	+22.9%	15,000	12,016	+2,983	+24.8%				
アジア	2,993	2,482	+511	+20.6%	7,000	6,244	+755	+12.1%				
アメリカ	2,035	2,223	△187	△8.5%	5,200	5,926	△726	△12.3%				
欧州	4,992	4,638	+354	+7.6%	10,300	11,563	△1,263	△10.9%				
環境・プロセス	6,264	5,765	+499	+8.7%	13,800	11,787	+2,012	+17.1%				
日本	4,234	3,785	+449	+11.9%	9,500	7,359	+2,140	+29.1%				
アジア	784	668	+115	+17.3%	1,500	1,629	△129	△8.0%				
アメリカ	407	594	△186	△31.4%	1,100	1,126	△26	△2.4%				
欧州	838	717	+120	+16.7%	1,700	1,671	+28	+1.7%				
医用	11,994	11,127	+867	+7.8%	23,200	22,514	+685	+3.0%				
日本	2,699	2,299	+400	+17.4%	5,300	4,826	+473	+9.8%				
アジア	1,223	957	+265	+27.7%	2,200	2,132	+67	+3.2%				
アメリカ	3,196	2,998	+198	+6.6%	6,100	6,011	+88	+1.5%				
欧州	4,875	4,872	+3	+0.1%	9,600	9,544	+55	+0.6%				
半導体	14,457	13,206	+1,250	+9.5%	26,500	27,676	△1,176	△4.3%				
日本	6,049	5,508	+540	+9.8%	12,000	12,010	△10	△0.1%				
アジア	3,394	2,989	+405	+13.6%	5,500	6,067	△567	△9.3%				
アメリカ	2,241	2,270	△29	△1.3%	3,900	4,311	△411	△9.5%				
欧州	2,772	2,438	+333	+13.7%	5,100	5,287	△187	△3.5%				
科学	10,202	9,888	+313	+3.2%	21,000	20,825	+174	+0.8%				
日本	3,717	3,479	+237	+6.8%	7,500	6,689	+810	+12.1%				
アジア	2,076	1,879	+197	+10.5%	3,600	4,225	△625	△14.8%				
アメリカ	1,973	1,949	+24	+1.2%	4,400	4,396	+3	+0.1%				
欧州	2,435	2,580	△145	△5.6%	5,500	5,514	△14	△0.3%				
合計	60,031	55,101	+4,929	+8.9%	122,000	118,556	+3,443	+2.9%				
日本	23,791	20,841	+2,950	+14.2%	49,300	42,902	+6,397	+14.9%				
アジア	10,470	8,976	+1,494	+16.6%	19,800	20,299	△499	△2.5%				
アメリカ	9,854	10,035	△181	△1.8%	20,700	21,772	△1,072	△4.9%				
欧州	15,914	15,248	+666	+4.4%	32,200	33,581	△1,381	△4.1%				

4. 資本的支出・減価償却費・研究開発費

単位:百万円

	23/12		22/12	
	上期実績	通期予想	上期実績	通期実績
資本的支出※	1,677	5,300	1,487	4,033
減価償却費	2,016	4,500	2,158	4,523
研究開発費	4,828	10,000	4,920	9,480

※ 有形固定資産及び無形固定資産への投資額であります。

5. 連結決算業績(四半期比較)

単位: 百万円

	23/12			22/12			
	1Q実績	2Q実績	下期予想	1Q実績	2Q実績	3Q実績	4Q実績
売上	29,308	30,723	61,968	26,817	28,284	27,611	35,842
営業利益	3,108	3,689	6,674	1,990	2,559	3,167	4,526
営業利益率	10.6%	12.0%	10.8%	7.4%	9.0%	11.5%	12.6%
経常利益	3,077	3,696	6,694	1,963	2,618	3,105	4,566
経常利益率	10.5%	12.0%	10.8%	7.3%	9.3%	11.2%	12.7%
四半期純利益	2,157	2,120	4,222	1,383	1,623	2,001	2,919
四半期純利益率	7.4%	6.9%	6.8%	5.2%	5.7%	7.3%	8.1%
US\$	82.31	81.71	77.99	90.69	92.03	85.75	82.69
Euro	112.66	117.42	104.96	125.49	116.95	110.42	112.22

6. 連結セグメント別業績(四半期比較)

単位: 百万円

	23/12			22/12			
	1Q実績	2Q実績	下期予想	1Q実績	2Q実績	3Q実績	4Q実績
売上							
自動車	8,268	8,844	20,387	7,005	8,107	6,754	13,883
環境・プロセス	2,917	3,346	7,535	3,013	2,752	2,580	3,441
医用	5,774	6,220	11,205	5,417	5,710	5,654	5,733
半導体	6,971	7,485	12,042	6,023	7,183	7,682	6,787
科学	5,376	4,826	10,797	5,357	4,530	4,939	5,997
Total	29,308	30,723	61,968	26,817	28,284	27,611	35,842

	23/12			22/12			
	1Q実績	2Q実績	下期予想	1Q実績	2Q実績	3Q実績	4Q実績
営業利益							
自動車	357	450	1,283	△327	143	△83	1,883
環境・プロセス	246	409	1,040	240	119	150	358
医用	795	1,024	1,375	494	584	796	443
半導体	1,520	1,767	2,404	1,256	1,774	1,952	1,344
科学	188	37	570	327	△63	351	494
Total	3,108	3,689	6,674	1,990	2,559	3,167	4,526

7. 連結セグメント別受注・受注残状況(四半期比較)

単位: 百万円

	23/12			22/12			
	1Q実績	2Q実績	下期予想	1Q実績	2Q実績	3Q実績	4Q実績
受注							
自動車	11,391	10,822	-	10,357	8,033	12,544	8,667
環境・プロセス	2,891	4,088	-	2,958	3,074	2,887	3,121
医用	6,449	6,150	-	5,725	5,613	5,330	5,623
半導体	7,502	7,377	-	6,827	7,149	7,448	6,190
科学	6,195	4,733	-	5,255	4,869	5,585	5,520
Total	34,430	33,172	-	31,124	28,740	33,796	29,124

	23/12			22/12			
	1Q実績	2Q実績	下期予想	1Q実績	2Q実績	3Q実績	4Q実績
受注残							
自動車	22,728	24,707	-	19,104	19,030	24,821	19,605
環境・プロセス	2,433	3,174	-	2,149	2,471	2,778	2,459
医用	2,471	2,402	-	2,327	2,230	1,906	1,796
半導体	2,648	2,539	-	2,981	2,947	2,714	2,117
科学	6,393	6,300	-	5,066	5,405	6,050	5,574
Total	36,675	39,123	-	31,630	32,086	38,270	31,552

個別
個別決算業績

単位:百万円

	23/12	22/12	対前年同期増減		23/12	22/12	対前期増減	
	上期実績	上期実績	金額	率	通期予想	通期実績	金額	率
売上	24,591	21,607	+2,984	+13.8%	50,000	45,243	+4,756	+10.5%
営業利益	2,256	802	+1,453	+181.2%	4,000	2,418	+1,581	+65.4%
営業利益率	9.2%	3.7%	+5.5P		8.0%	5.3%	+2.7P	
経常利益	4,653	1,533	+3,120	+203.5%	6,200	3,739	+2,460	+65.8%
経常利益率	18.9%	7.1%	+11.8P		12.4%	8.3%	+4.1P	
当期純利益	3,773	920	+2,853	+309.9%	4,200	2,370	+1,829	+77.2%
当期純利益率	15.3%	4.3%	+11.0P		8.4%	5.2%	+3.2P	

IR窓口

株式会社 堀場製作所 経営戦略本部 上杉 英太

〒601-8510 京都市南区吉祥院宮の東町2番地 TEL 075-325-5003 (直通) E-mail eita.uesugi@horiba.com